

## なげる成果

なは継表つっが発会中
り今続しい知総表が学 2
ま年性まて愛合会行校月 しもがし今の的でわで 19 た。実特た年時なはれ知日 り徴。度間多の地の学子し取習学知一域取の学のも゙た時 び愛体を習時たこ発浦 とと発に間ちの表幌


 つ
た
作
物
を
収
欔
筅 と
行
し
安
全
な
作
物
訔
亭






「郷土」「感性」アドバイス
道絤夜浦小の水野校長，笹川教諭


しり係な思てもに感自自 時場かしど生 たたをがいいた付じ身身講間面したんま い築りまくちけらがが義ともて特なれ といとしこのるれか町をなあい色特育強てをたと深こるおを通りりけを色っ感け切地大学感し知て立じるに域切び体受ろこ，た野講教信のであっ でな関つとげ げ ど

とい もかでか貴考を重そうそに なる生うは

##  <br> <br> 深める学び <br> <br> 深める学び地域再発見 $\rightarrow$ 職業体



3 年生の農作業体験学習ではこれまでの経験の集積を基に細かな分析を経た緻密な発表が農業者，教育関係者をうならせた。

浦見で場実たも幌にしし習試分力来た。，で食か ルて 。 おのコ り夕 い寿い人 人 」 や遊の学いメしい みがさ皆大変いは，表で ん，ん好が調し


お年寄から「よく炊けている」 と好評だった煮豆

ᄂ小点に量目｜取今麦を工 し はプ組年最 く習もな時りととでれ の改夫に収盖をつ作発つの度後分をつ質間ででしだもぞ穫亭しい物表い農3 り分答にはたおおしの量るでて，でして作年まに立を対，も全ましり，た発
 キで年 ○方たつ験発
ロ の植と
ロ学表 ア年問え収一グ習で ツの題方穫つルのは，

域たのが成みごとえ，年を自つら発すらいどの聞 およ長えとてそた分しれ表く専中した こうも，のもれ知たやまだ，門学ゼ方 しに感ま色感を恵ちつしつ本的生さは，


ブし学み今なり スた習つのもな が一行る分をも用人つ，を発の意ひてと改見 さといいめし とれ，りまうて

たテな販野麦す －イい売菜粉る さに付しやで すも加た豆パ が工価りにンし は夫値上が浦みオ物幌らリだをつで中 れ ジけつたす学まナでけり校しリはて

